

みんなのまちづくりスタジオ [近未来住宅編]

### 最終成果アイデアブック



**TEAM** 

# ほどよいつながり

**MEMBER** 

**SUPPORT** 

なおこ まい

あかさん

ゆう

たかし

みった

多世代単身者の よくばりな暮らしが かなう街



# 「ほどよい」ってどういうこと?

# 自分、相手それぞれの 「個」を尊重したいという 想いから生まれる関係性

C

Р

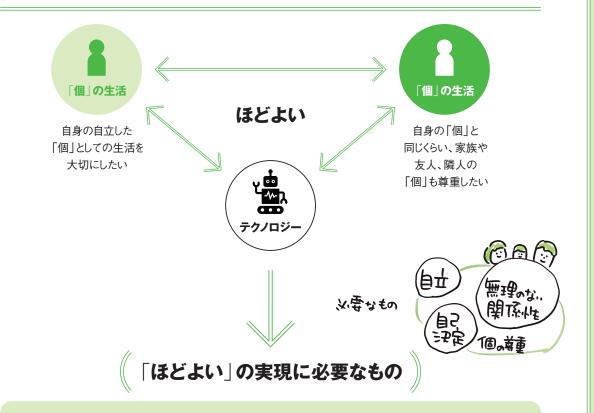
1

2

3

4

5



自立:健康であり続け、自分ができる範囲で、自立した生活

自己決定:物事を自身の判断で決める、自分がやりたいことをやる

無理のない関係性:過度な干渉、強制、煩わしさのない生活

# 街区(住宅、街の機能)の全体像





### 1 「ほどよい」は変わる

ユーザの状態やリアクションにあわせて、 家の機能やAIが変化





気分の変化

### ?「個」の楽しい非日常

自分が大切にしたい 「個」を実現する部屋



### 3 スキルシェア

やりたいことに共鳴し合って、 煩わしさのない人付き合いを

### △ 食べる楽しみを共有

健康のための食事、 仲間と楽しい時間を 過ごすための食事



### 5 周遊モビリティ

高齢になっても 自由に移動・行動し、 様々な人と交流する



## 「ほどよい」の変わり方~住宅とAIが変化を柔軟に受け止め、さりげなく支える~

ライフステージの変化による生活シーンや身体機能の変化、さらには、そ の日の気分に呼応して、快適空間を住宅とAIコンシェルジュが柔軟に演 出。愛着のある我が家でず~っと安心・安全に暮らすことができます。

状態に合わせて 適切に機能の 稼働/更新/停止を 提案

住宅機能 トレーニング 支援

介護

交流

バーチャル

リアル

大

データ共有

• 近況

小

自身で設定

• 入院·通院の履歴 •一日の歩行距離など

- 家族も設定可能
- 身体機能の変化具合
- ・会話の傾向など

家族と自治体で

データ共有

• バイタル全般 など

C



2

3

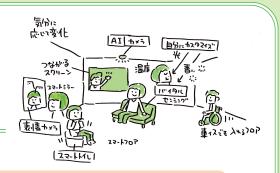
4

5



# 変化をしなやかに察知、快適環境をシームレスに持続

身体・心の変化を感じ取る「Input」と、 それを支える住宅機能「Output」



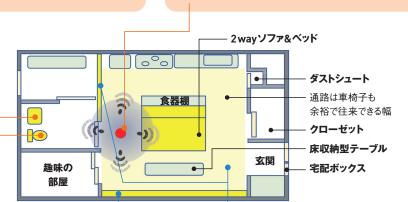
### 1 スマートトイレ/ミラー

・健康状態(血圧、消化器機能など)や顔 色・表情をさりげなくセンシング



## 2 アンビエントバイタルセンサ

- •ソファやベッドの使用時に呼吸、心拍、 睡眠、行動等をさりげなくモニタ
- ・異常時は隠れていたカメラが起動し、 介護施設や医療機関に連絡



### 3 つながるスクリーン

- センシング情報に基づいてAIが様々な 情報を提供、空間演出
- バーチャル対話や スキルシェア システムなどの インタフェース搭載



### 4 スマートフロア&ウォール

- ・宅内活動を床や壁がさりげなくモニタ し、適切な機能を稼働
- 身体や認知状態に 応じた、トレーニング~ リハビリモードを搭載

[壁投影型脳トレ/床投影型健康ナビ]



5

3

4

C

# 趣味を存分に楽しめる室内空間

趣味を存分に楽しめるよう、室内はあなた仕様にカスタマイズ可能。部屋に居ながら非日常な体験を心ゆくまで楽しめます。

### バーチャル温泉郷



「お湯メーカー」と「VRメガネ」で秘湯に行ける。湯上がりは宅配郷土料理で旅行気分を!



### 自分の体に向き合う部屋

音、光、香り、温度を整え、バーチャル空間の中でヨガやトレーニングを行えます。



### 4Dライブハウス



家にいながら、街区の住民とライブを、現地にいるかのように楽しめます。



# 季節の花に包まれる部屋



季節の花が満開となり、風に揺られ、部屋中が花の香りに包まれます。



C

Р

1

5

C

1

2

5



# 単身者のしたい/してほしいを叶えるスキルシェア

こんなこと、ありませんか?

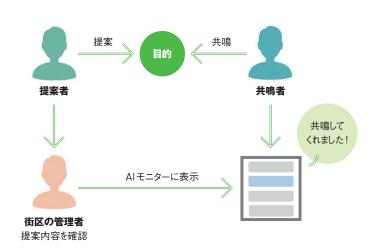
1人もいいけど、 たまには誰かと一緒に 趣味を楽しみたい。

人生経験豊富な人に 悩みを聞いてほしい。 (家族には相談できない悩みがある) 料理が得意な人に、 一緒にやりながら コツを教えてほしい。





# 《 AI がピッタリの相手を探してくれます。





- AI による共鳴マッチング
- Al が、間(あいだ)を取り持ってくれるから、 人に直接お願いをする煩わしさを回避!
- ・街区の住民は無償で利用可能



●街区

# いつまでも、食べる楽しみを

歯が弱ったり食事制限が必要になったりしても、楽しく、おいしく食べたい。AI栄養士と提携レストランが、その希望をかなえます。身体機能や健康状態に合わせたメニューの作成や、食材・料理宅配が可能です。

### 自宅へ食事を宅配

おいしく食べながら健康維持。退院後の療養期には、流動食にも対応。外に出られなくても食事を楽しめる。



### AI栄養士

病院の診断結果や日々のバイタルデー タから最適なメニューを提案



### 友人や家族との会食

レストランで孫の入学祝い。自分の分は、 塩分制限・やわらかめの調理方法で、と 予約。 心おきなくパーティーを楽しめる。



### IDEA 5

# 周遊モビリティ

4~5人乗りのモビリティは、街区を「人が歩く速度」で常に周遊するため、どこからでも乗車が可能。「地域の交流の場」、「高齢者を支える新たな移動手段」など、用途は様々。



### 交流の場としての 周遊モビリティ

街並みを楽しみながら ご近所さんと街区内を 一周する日常のコミュニ ケーション空間に



足が悪くなっても気軽 に病院に通ったり、スー パーに買い物に行った りできる





C

P

2

3

4

5

### みんなのまちづくりスタジオ

2020年12月から柏の葉でスタートした、生活 者参加型プロジェクト。「世界の未来像」をつく る街、柏の葉スマートシティを推進するための、 まちのユーザー(生活者)を中心に、企業や行 政、学術機関が共創するプラットフォームとして 運営。生活者の目線で新しいサービスや製品、 プロジェクトを生み出すことをめざしている。

#### 近未来住宅編

「高齢になっても夢や希望に満ち溢れた生活が できる世の中をつくる」をテーマに、理想の老 後の生活や高齢の親との関わり方を考えなが ら、先端的なデジタル技術を活用した住宅をデ ザインするプログラム (テーマオーナー: 産業技術 総合研究所)。みんなのまちづくりスタジオの第 3弾プロジェクトとして実施。

みんなのまちづくりスタジオ [近未来住宅編] 最終成果アイデアブック

チーム ほどよいつながり 多世代単身者の よくばりな暮らしがかなう街

#### 発行日

2023年1月6日

### 発行

産業技術総合研究所 人間拡張研究センター

### 編集

赤坂文弥

三竹祐矢

渡辺健太郎

川﨑裕子

[産業技術総合研究所 人間拡張研究センター]

### アイデア検討メンバー

なおこ

まい ゆう

たかし

サポート

あかさん

みった

### イラスト

**PAPAO** 

### デザイン

松井健太郎+桑原大輝[BLMU]